

出荷に向け規格を確認

J A 利根沼田枝豆部会は 6 月 15 日、沼田集荷所でブランドエダマメ「豆王」の目ぞろえ会を開きました。部会員や J A、市場関係者ら 30 人が参加し、出荷に向けて高品質な「豆王」としての規格の確認を行いました。出荷は 7、8 月に最盛期を迎え、10 月上旬まで続きます。今年度は販売金額 3 億 6000 万円を目指します。



規格を確認する部会員と市場関係者

J A みどりの風収録行われる

6 月 22 日には J A みどりの風の収録が行われ、「豆王」を生産する枝豆農家の若桑正幸さんと J A 利根沼田がスポンサーを務めるソルジェンテ群馬サッカーチームが収録に応じました。加賀爪聡アナウンサーが訪問し、圃場（ほじょう）での収穫体験やソルジェンテ群馬の選手らとエダマメおにぎりを賭けた PK 対決を行いました。収録した様子は 7 月 6 日に群馬テレビにて放送されました。



若桑正幸さん㊤



ソルジェンテ群馬サッカーチーム

議員へ要望書手渡す

青年部は 5 月 24 日、J A 利根沼田本店で衆議院議員の中曽根康隆議員へ、食料品に関する消費税の在り方について要望書を手渡しました。部員らは食料品に関する消費税減税について、農業経営に与える影響や現場が抱える不安を説明。また、高止まりする資材・燃料価格や技能実習制度についても率直な意見を交わし、中曽根議員は一つ一つ丁寧に回答しました。



中曽根議員㊤に要望書を手渡す青年部員ら

小学校への貢献活動が表彰される

4 月 14 日、利根沼田文化会館で令和 7 年度沼田市学校貢献活動表彰式が行われ、J A 利根沼田管内から女性部赤城根支部の赤石いづみさんが出席しました。

赤城根支部は多那小学校において平成 10 年から、野菜栽培についての指導・助言や学校周辺の花植え、近年はコンニャク芋の栽培・収穫・調理などに協力しています。今回はその功績が顕著であるということで、表彰されました。



表彰された赤石さん

園児たちが植え付け体験

みなかみ町の本多貞良さんは 5 月 26 日、にいほるこども園の園児 38 人を招き、サツマイモの植え付け体験を開きました。

本多さんから植え方の説明を聞いた園児たちは先生と協力しながら「ベニアズマ」と「べにはるか」の苗、合計 240 本をあっという間に植え終わりました。

植えたサツマイモは 10 月ごろ園児たちと収穫する予定です。



植え付けを行う園児